

塾長から君へ

自分を誇れるか？

自分の事を良いと思えない

思ったように出来ない

皆んなみたいに出来ないといけない

自己不信や劣等感に苛まれた時

「そのままでいいんじゃないかな」

友達が認めてくれた

たった一人でも

受け止め、寄り添ってくれる相手がいたら

救われる

自分にはそんな友達がいるんだ

それを喜ぼう、誇りに思おう。

そして、その役を次は君が担おう。

何かを持っていなくても、何も出来なくても

理解しようとして、受け止めようとした

自分を誇ろう。

君のその優しさだけでいいんだ。

2025年11月20日

若者きずな塾 塾長 狩野賢